

久工大だより

主要記事

1面 表紙	4面 学生活動ニュース
2面 学長挨拶・保護者懇談会 他	5面 愁華祭・少年野球 他
3面 就職関係	6面 入試日程 他

第60号

発行・編集

久工大だより編集委員会

久留米市上津町2228-66

TEL(0942)22-2345(代表)

FAX(0942)21-8770

<http://www.kurume-it.ac.jp>

松尾建設株式会社と産学交流!



本学と松尾建設株式会社との間に、産学交流に関する取り決め事項の覚書が交わされました。産学交流に関する促進項目は以下の通りです。

1. 人材育成事業のため、教育内容・方法等についての情報及び意見の交換に関すること。
2. 人材育成の一環としてのインターンシップに関すること。
3. 産学交流を促進しながら、地域貢献事業にも努めること。

昨年は、インターンシップに建築・設備工学科から1名の学生が参加しました。また、今注目の「スマートグリッド技術」に関する勉強会も発足して軌道に乗りつつあります。今後は、勉強会から発展させた共同研究や、学生に実務についての理解を深めてもらうために、建設業界や現場の生の声を授業の中で話していただく等の、具体的な交流を進めていく予定です。



「新年にあたって」

明けましておめでとうございます。ご健勝にて新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年が皆様と本学にとって良い年になりますよう心から願っております。

さて、本学では、今年度から基礎学力育成科目新設を始め、就職指導を1年生から3年生まで系統的・組織的に行う授業を開始するなど、就職支援活動のさらなる充実を図っています。さらなる充実を図っています。今年1月から、学生の就職活動のための交通費の一部補助を始めることに致しました。私どもは、学生達に「やる気」と「元気」を養わせるため、学生達の自主活動を奨励しています。昨年の「愁華祭」では、一昨年に比べ、学生参加者数11%増を達成しました。防犯ボランティア「輪導」も、地元の小、中、高校と連携した諸活動を行うなど、着実に実績を積み上げ



学長
尾崎 龍夫

ています。学内では、第1回スポーツコンペを実施、年度内にもつくりコンペも計画しています。学内マナーアップキャンペーンへの学生参加者数も次第に増えています。

また、学務システムの活用も徐々に進み、現在、学生カルテ、ポートフォリオなどの本格的運用に向けて鋭意準備作業を行っています。

本学は、これからも引き続き教育力・学生支援充実に努めて参る所存です。年頭にあたり、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

建学の精神

「人間味豊かな産業人の育成」

教育の基本理念

知を磨き、情を育み、意を鍛える

平成23年度 久留米工業大学保護者懇談会 終了報告

久留米工業大学保護者懇談会を全国11会場（9月3日：佐賀・長崎・大分・沖縄）・（9月4日：福岡）・（9月10日：久留米・熊本・宮崎・鹿児島・山口・広島）にて開催し、358名の保護者の方々にご参加いただき全日程を終了しました。なお、9月3日に予定しておりました松山会場は、台風のため中止となりました。

全体会では、大学と保護者との相互理解を一層深めることを目的に、大学を取り巻く現状を報告しました。また、学科ごとの個人面談では、各教員が学生生活全般、学業成績、就職状況等について報告し、保護者との熱心なやり取り風景が見られました。これからも懇談会を充実させ、保護者の皆さまとの連携を深めて、大学生生活をサポートしていきます。



平成23年度 久留米工業大学公開講座 終了報告

平成23年度公開講座の全日程が11月12日をもって終了しました。本年度は、パソコン関係の入門講座を夏季、秋季あわせて6講座開催し143名の参加がありました。また、小学生が親子で参加できる「こども科学教室」を夏休みと秋季に7講座開催し、親子98組196名の参加がありました。多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。

次年度も、より充実した公開講座を開催していきたいと思っておりますので、どうぞご期待ください。



平成23年度 公開講座

開催日時	講座名	参加者数
5月27日(金)	パソコン入門講座(夏季)	24名
6月3日(金)	インターネット入門講座(夏季)	26名
6月10日(金)	表計算入門講座(夏季)	28名
10月29日(土)	パソコン入門講座(秋季)	23名
11月5日(土)	インターネット入門講座(秋季)	27名
11月12日(土)	表計算入門講座(秋季)	15名
合計		143名

平成23年度 こども科学教室

開催日時	講座名	参加者数
7月23日(土)	こども科学教室「折り紙建築」	10組20名
7月23日(土)	こども科学教室「ロボットと遊ぼう(1)」	15組30名
7月30日(土)	こども科学教室「いきもの発見!」	5組10名
7月30日(土)	こども科学教室「小学生からのプログラミング教室」	14組28名
7月30日(土)	こども科学教室「からくり儀右衛門とものづくり教室」	20組40名
10月29日(土)	こども科学教室「ペットボトルロケットを作ろう」	19組38名
11月5日(土)	こども科学教室「ロボットと遊ぼう(2)」	15組30名
合計		98組196名

開催日時	地区名	会場	参加者数
9月3日(土)	佐賀	ホテルニューオータニ佐賀	57名
	長崎	ホテルJALシティ長崎	18名
	大分	大分第一ホテル	13名
	沖縄	ホテルサン沖縄	19名
	松山	※台風のため中止	-
9月4日(日)	福岡	エルガーラホール	63名
9月10日(土)	久留米	久留米工業大学	117名
	熊本	熊本商工会議所	20名
	宮崎	ひまわり荘	18名
	鹿児島	パレスイン鹿児島	28名
	山口	ホテルニュータナカ	4名
	広島	ホテルセンチュリー21広島	1名
合計			358名

就職指導について

就職指導について

就職委員長 杉本 武治

現在、世界的な経済不況と東日本大震災によって日本経済もまだ回復していません。

そのような中、平成24年度の就職活動早期化は正に向けた取り組みとして、企業の広報活動は12月以降とし、採用選考開始は4年生の4月からとなりました。また、卒業以降3年間は既卒者として扱われ、新卒の就職活動は厳しいものになっています。

ここ数年学生の就職活動状況を見てみると、最終面接で不合格となる学生が多くいます。

原因は役員面接で自分をアピールできていないと思っっています。企業は新卒でもある程度即戦力のある学生を採用しようとしています。選考の基準として企業研究をしっかりと行っているか、調査研究を行っているかの審査を行うものと思われま

す。要するに基礎学力が問われるものであります。一部の学生は授業に遅刻をし、講義中は居眠りをしていきます。このような学生は企業では嫌われるタイプです。

学生諸君には在学中に「独立して生きていくう

えでの力や知識」を身につけてください。全学をあげて就職活動支援を行います。

就職内定者の声



交通機械工学科 4年 西村 飛佑馬 (出身校 佐賀商業高等学校)

私は自動車整備士を目指し大学に入学しました。しかし第一線で活躍されていた先生方の話を聞くことに、設計開発職に興味を持ち始め、次第に目標が変わっていききました。九州で自動車の設計開発に携わりたいと考えていた時、矢野特殊自動車を知りました。1台1台がオリジナルで、若いうちから毎回新しく責任ある仕事に挑戦でき、自分を成長させることが出来る

ところに魅力を感じました。履歴書の訂正や面接の練習を納得いくまで繰り返したことが勝因だと思っっています。3年生の方々はSPI対策も大切ですが、それ以上に面接の練習を怠らないようにしてください。質疑応答ではなく相手と「対話」ができるように日頃から心掛けましょう。

内定先

矢野特殊自動車

平成24年度の就職動向

学生の就職活動が早期化・長期化によって講義に出席できないといった問題等があり、経団連が選考活動の指針となる「倫理憲章」を改正したため、平成24年度の企業の採用活動は12月1日になりました。それに伴い、平成24年4月入社予定の大学生を対象とした企業説明会、就職ナビ登録、エントリー等の情報公開が開始されています。前年度より2ヶ月遅れのスタートとなりましたが、本格的な採用試験は従来どおり4月1日以降で、平成24年3月卒業生にとっては「短期決戦」を強いられるようです。

学生の就職活動が早期化・長期化によって講義に出席できないといった問題等があり、経団連が選考活動の指針となる「倫理憲章」を改正したため、平成24年度の企業の採用活動は12月1日になりました。それに伴い、平成24年4月入社予定の大学生を対象とした企業説明会、就職ナビ登録、エントリー等の情報公開が開始されています。前年度より2ヶ月遅れのスタートとなりましたが、本格的な採用試験は従来どおり4月1日以降で、平成24年3月卒業生にとっては「短期決戦」を強いられるようです。

新設「就職支援」

支援として平成24年1月から「就職活動のための交通費支援」という制度を新たに設けました。これから就職活動にあたる学生の皆さんは、この制度を会社説明会や採用試験などに大いに活用してください。

女子学生向けマナー講座

平成23年度新たな支援のひとつとして、女子学生向けのマナー講座を開催しました。この講座は、1年生から4年生までの全女子学生を対象に外部講師を招いて、服装、ヘアメイク、基本マナー等の内容で行わ



学内企業面談会

本学では平成24年2月14日・15日に県内外から約72社の企業が学生のために集まる「学内企業面談会」を開催します。各企業の採用担当者から業務内容や採用方法など聞ける絶好のチャンスとなります。学内で採用担当者の方と面談することで内定獲得のチャンスが広がりますので、是非参加してください。



平成23年度 進路指導スケジュール

開催時期	対象学科	対象学年	内容
11月 26日(土)	情報ネット	3年	進路面談会(保護者・学生・教員)・ガイダンス
12月	全学科	3年	企業情報解禁
		3年	進路面談会(保護者・学生・教員)
		3年	進路面談会(保護者・学生・教員)
		3年	進路面談会(保護者・学生・教員)
1月	環境共生	3年	進路面談会(保護者・学生・教員)・ガイダンス
		3年	進路面談会(保護者・学生・教員)・ガイダンス
2月	全学科	3年	学内合同企業説明会
			企業訪問
			求人票発送
		情報ネット	2年
3月	全学科		企業訪問
		1年~3年	春季インターンシップ

主な就職先

機械システム工学科

五栄土木株式会社、株式会社佐電工、西日本技術開発株式会社、ヤンマー農機販売株式会社、竹田設計工業株式会社

交通機械工学科

ダイハツ工業株式会社、スズキ株式会社、株式会社マツダE&T、東京海上日動調査サービス株式会社、株式会社筑水キャニコム

建築・設備工学科

荏原冷熱システム株式会社、第一設備工業株式会社、株式会社九州AV、大橋工アシステム株式会社、足立工業株式会社

情報ネットワーク工学科

株式会社コンピュータシステムエンジニアリング、パンダイビジュアル株式会社、株式会社イーテック、久留米情報システム株式会社、株式会社戸高鉱業社

環境共生工学科

喜楽鉱業株式会社、株式会社門倉剪断工業、株式会社東洋硬化、株式会社肥後銀行

教育創造工学科

学校法人延岡学園尚学館中学校、春日中学校、三瀬中学校、琴海中学校、原中学校

学生生活動ニュース

◆卓球部が念願の「全国大会」に出場!



ダブルスペア
内田 健太 (交通機械工学科2年)
隠田 卓志 (情報ネットワーク2年)
内田・隠田ペアが、念願の全国大会出場権を獲得し、10月27日(木)から新潟市東総合スポーツセンターにて開催された全国大会に出場しました。

卓球部は、中村本勝監督の指導のもと、ここ数年めきめきと実力をつけ始め、なかでも内田・隠田ペアは、日々の練習にも真面目に取り組み、この姿勢が全国大会出場という結果を導いたものと思われまます。

全国大会では、第1回戦帝京大学と対戦し、熱戦を繰り広げましたが、惜しくも3-0の結果で敗退しました。

しかし内田君と隠田君の2人は、試合終了後には来年度に向けて気持ち切り替え、「全国大会に来年も絶対出場する」という強い意気込みを語ってくれました。

今後の卓球部の活躍に期待します。



◆飲酒状態の運転体験講習会



久留米警察署交通課及び久留米自動車学校の主催により、11月20日(日)に飲酒状態での運転体験講習会が久留米工業大学学生・久留米市役所職員及び校区安全指導員の方々を対象に実施されました。

この講習会では、参加した38名の学生のうち5名の学生と市職員1名が実際に朝から飲酒し、飲酒状態で「スラローム」・「直進」・「後退」・「車庫入れ」・「S字」運転を体験し、またその他の学生は、飲酒した状態での運転を実際に見学しました。

実施後、参加した学生にアンケートを取った結果、飲酒状態で運転した学生からは、「視界がずれる。距離感が掴めない。ブレーキのタイミングが遅れる。恐怖を感じた。」等の感想が出ました。また、それ以外の学生からは、「実際に飲酒運転の実態を見ることができ、改めて飲酒運



転の恐ろしさを知った。周りに伝えたい。今後も積極的に参加したい。」等の感想が出ました。
このアンケートの結果を踏まえ、今後も定期的の実施していきたいと思えます。

◆ドラッグストアアモリより「輪導」に自転車贈呈



ナチュラル株式会社ドラッグストアアモリより、久留米工業大学の学生防犯ボランティア団体「輪導」と久留米大学「クリーンプー」に対し、

活動物品として自転車各団体に10台づつ寄贈されました。贈呈式は、11月7日(月)久留米大学にて執り行われ、ドラッグストアアモリ様より目録贈呈、そして本学の学生代表、山根梓さんが決意表明をしました。

決意表明では、「贈呈された自転車の活動にも一層幅を広げることができ、更なる地域貢献あるいは社会貢献をしていきたいと思えます」と力強く宣言しました。



平成23年度 学業優秀奨学生

学 科	学 年	学 籍 番 号	氏 名	出 身 高 校	学 科	学 年	学 籍 番 号	氏 名	出 身 高 校
機械システム工学科	2	101153	吉永 大輔	指宿高等学校	建築・設備工学科	2	103120	徳淵 堪治	龍谷高等学校
	3	091102	有馬 忠寛	出水高等学校		3	093124	吉開 麻美	山門高等学校
	4	081108	尾崎 智明	松陽高等学校		4	083118	村本 彩美	大川樟風高等学校
交通機械工学科	2	102130	真栄田紀彦	名護高等学校	情報ネットワーク工学科	2	104104	江口 真司	高校卒業程度認定試験・大学入学資格検定
	3	092121	田上 茂樹	高千穂高等学校		3	094208	北島虎太郎	佐賀工業高等学校
	4	082147	村上 善大	武雄高等学校		4	084101	秋山 真人	大津高等学校
	4	082132	長友 優弥	佐土原高等学校	教育創造工学科	2	106127	廣瀬 新伍	大分鶴崎高等学校
	4	082125	田中 孔明	小郡高等学校		3	096106	川崎 真弥	佐賀工業高等学校

●久留米工業大学育英奨学金

平成23年度の学業優秀奨学生が決定しました。本年度は、学長より16名の奨学生に対して10万円の奨学金が交付されました。



●課外活動奨励金

- 【個人の部】 ・水泳部 釘町 隆輔・大内田 稔幸・手嶋 洋介
- 【団体の部】 ・水泳部・卓球部

まず活気

学生厚生委員長 坂田彰一郎

何事も、苦痛をこらえて一所懸命やった時より、楽しんで熱中した時の方が、より大きな成果が上がるものです。学び舎は、そこに居る事自体が楽しいれば、自ずと勉学に目が向くのではないのでしょうか。学園生活を皆で楽しく過ごす為の仕掛けとして、本年から学内コンペを開始しました。まず前期には学科対抗スポーツコンペを実施し、現在は教職員も一緒になって、工学部らしく、ものづくりコンペを開催中です。

本学は、「こんにちは」と挨拶し合う光景が日常的に見受けられる大学ですが、挨拶しなさいという指導を行った事は一度もありません。活気ある、居て楽しい大学という評判を耳にする日も、そう遠くないのかも知れません。



ものづくり プロジェクト活動報告

「安全柵製作にあたって」

安全柵の製作については、学内での事故を未然に防ぎたいという思いと、自分達で、一から製作することで、達成感を味わい「ものづくりをする喜び」そしてまた、「一人に喜んでもらえることの喜び」などを経験することができ、より実践的に社会経験を学べるということと製作にとりかかりました。

私達、溶接加工プロジェクトの活動内容は、日本を支えている工業文化において欠かすことのできない「ものづくり」における基礎を学び、知識だけでなく、溶接加工技術の習得を目指すこと。また、「ものづくり」において、製品が設計から完成に至るまでに、実際どういう過程でつくられていくのか？というのを考え、学んでいくという「自ら考え、自らつくくる！」をコンセプトに活動しています。



「折り紙プロジェクト」発足！

折り紙プロジェクトを発足してまだ間もないですが、着々と

部員も増え、活動も大きな広がりを見せています。まだプロジェクトが発足していなかった頃は、大学から依頼され、オープンキャンパスで『折り紙教室』を開きました。この企画をやってみて、「人に教えるのはこんなに大変なんだな」と感じましたが、色々な人たちと接することができたので楽しいと感じました。そして展示の依頼が来たこともあり、ものづくりの先方の協力の元、『折り紙プロジェクト』を発足しました。

プロジェクトではすぐに展示用の作品作りにとりかかりましたが、人数が少なくバタバタしていました。しかし、今では人数も十数人に増え、落ち着いた活動が出来ています。

展示では生き物だけでなく、背景や土台も折り紙で折っています。プロジェクト内でも、土台を作るのが得意な人、着色が得意な人とそれぞれが役割を持つて楽しく活動をしています。

これからは地域活動の一環として、幼稚園や小中学校での折り紙教室や展示の依頼が来たらいいなと思っています。折り紙を通じて地域の人のちの輪を作って、もっと楽しく活動出来たら幸せです。



第36回愁華祭(学園祭)を開催

10月22日(土)、23日(日)の2日間、本学向野キャンパス体育館にて第36回愁華祭(学園祭)を開催しました。



今年のテーマである『THE BANQUET』は『宴』という意味があり、今年初めの新燃岳の噴火、東北地方大震災や原発の放射能漏れなどの被害を一日も早く乗り越え、笑いあえる日が来ること、人と人の繋がりをより強く感じ、相手を思いやる心を持つてほしいとの願いを込め掲げたものです。

ステージ企画は、サザンオールスターズのトリビュートバンド「KAWAMURA BAND」のスペシャルライブ、祐誠高校や佐賀工業高校吹奏楽部の演奏、マジックショー、ライブショー、抽選会のほか、一般参加企画などの多彩なイベントを開



第20回久留米工業大学旗争奪少年野球大会

10月22日(土)、23日(日)、11月3日(祝)の3日間に亘り、第36回愁華祭(学園祭)の一環として同時開催された、第20回久留米工業大学旗争奪少年野球大会が、ジャパントリーグ(日本硬式野球連盟)加盟の19チームの参加により開催されました。

今年は途中悪天候に見舞われ、決勝戦が11月3日になる長丁場となりましたが、各チームとも熱い声援のもと、元一杯のプレーで熱戦を繰り広げました。

主な結果は次のとおりです。

優勝

久留米ベトリオッツ (5回目優勝)

準優勝

田川ホークス

第3位

三瀬ファイターズ

研究室紹介

教育創造工学科

准教授 井出 純哉

蝶のオスとメスの利害の対立について研究しています。多くの動物では、オスはたとえ拒否されてもメスにしつこくつきまとい交尾しようとしします。このようなセクシャルハラスメントを避けるために、メスの方も対抗的な進化が起こっていることをベニシジミという蝶を使って調べました。

この蝶のメスは、オスが近くを通りかかると翅を閉じます。この時、オスから求愛を受ける頻度は、翅を開きつばなしの場合よりも減りました。つまり、ベニシジミのメスが翅を閉じる行動にはオスの求愛(セクハラ)を回避する機能があるのです。

今後は、雌雄間の対立が昆虫の進化においてどの程度の影響を与えて来たのかを明らかにしていきたいと思えます。



『日産・マツダ技術講演会』開催

平成23年10月に日産自動車(株)

「日産EVリーフの開発」、11月にはマツダ(株)「SKYACTIV I-CとSKYACTIV Dの開発」というテーマで各社の開発担当者講師を迎え本学の本館ホールにて技術講演会を開催しました。2つの講演会は本学交通機械工学科とのづくりセンターとの共同開催によるもので、共に環境適応に対応する次世代自動車関係で、時期を得たテーマであったため、会場は多くの学生と学外聴講者で埋まりました。講演者は両講演ともに実際の開発の責任者でもあり、最新の開発の様子が詳しく述べられました。講師の熱意溢れる講演が1層、会場の聴講者に感動を与えました。技術的な説明もわかりやすくご説明され、自動車業界の最先端技術について理解を深めることができました。時計台下では実車による製品展示と説明、試乗会も並行開催され、大盛況の中で終了することが出来ました。



日産自動車(株) 松田 俊郎氏



マツダ(株) 仁井内 進氏

平成24年度 入試日程

工学部

区分	出願期間	試験日	合格発表
後期推薦入試	1月6(金)~1月17日(火)	1月19日(木)	1月21日(土)
前期一般入試	1月6(金)~1月26日(木)	2月2日(木)学外試験場 2月3日(金)本学のみ	2月14日(火)
中期一般入試	2月15日(水)~3月5日(月)	3月8日(木)	3月10日(土)
後期一般入試	3月12日(月)~3月21日(水)	3月23日(金)	3月24日(土)
センター利用前期入試※	1月6(金)~2月6日(月)		2月14日(火)
センター利用中期入試※	2月15日(水)~3月5日(月)		3月10日(土)
センター利用後期入試※	3月12日(月)~3月21日(水)		3月24日(土)
AO入試	9月1日(木)~3月23日(金)まで随時	後日通知	
編入学入試	6月1日(火)~3月22日(木)まで随時	後日通知	

※本学独自の試験は実施しません

大学院

区分	出願期間	試験日	合格発表
後期推薦入試	2月20日(木)~3月1日(木)	3月6日(火)	3月13日(火)
一般入試	2月1日(水)~2月17日(金)	2月23日(木)	3月2日(金)
AO入試	6月1日(水)~3月23日(金)まで随時	適宜実施	後日通知

図書館の紹介



図書館では学生による「学生選書ツアー」を実施しています。第1回目は、9月22日(土)ゆめタウン久留米の紀伊國屋書店にて学生が選書した77冊を図書館に「僕たちが選んだ本です」というコーナーを設けて、展示し貸出を行なっています。学生の真心をこめたユニークなコメントが手書きで添えられており、なかなか好評です。第2回目は、12月14日(水)に実施しました。今度はどうな本が選ばれているのかぜひ、1度図書館を覗いてみてください。



提携教育ローンのご案内

本学では、大学の学費に関わる経済的不安を少しでも和らげ、安心して勉学が続けられるように信販会社と教育ローン提携しております。詳しくは、学生サービス課へお問い合わせください。